

# 能

## 狂言 能 棒縛

和泉流

観世流

弄鼓之舞

## 天鼓



制作 社団法人 能楽協会

# 狂

# 言

### 平成9年度 文化庁移動芸術祭巡回公演能楽公演

主催=文化庁/富山県移動芸術祭実行委員会(富山県教育委員会・黒部市教育委員会・財黒部市国際文化センター  
富山テレビ放送・社富山県芸術文化協会・読売新聞社)

**11月18日(火)** 開場=午後6時30分 開演=午後7時00分 **黒部市国際文化センター(コラーレ)**

入場料=S席3,500円(指定席・税込) A席3,000円(自由席・高校生以下1,500円)

前売開始=9月13日(土)

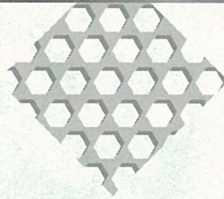
前売所=西武百貨店富山店/富山大和/高岡大和/インフォマート/魚津サンプラザ/黒部メルシー/入善コスモ21/朝日町アスカ

お問い合わせ=黒部市国際文化センター ☎0765-57-1201/富山テレビ放送・事業部 ☎0764-25-1111

# 能 狂言

制作 社団法人 能楽協会  
解説 羽田 昶

能  
親世流



## 「天鼓・弄鼓之舞」

シテ 片山九郎右衛門  
ワキ 宝生欣哉

間 野村萬斎(18)

野村万之介(19)

石田幸雄(20・21)

笛 杉市和

小鼓 幸清次郎

大鼓 中村喜彦

太鼓 上田悟

後見 青木道喜

分林道治

片山清司

梅田邦久

武田邦弘

橋本磯道

古橋正邦

河村博重

味方博玄

片山伸吾

狂言  
和泉流

## 「棒縛」

シテ 野村万作

アド 野村万之介(18・19)

小野川七作(20・21)

小野村萬斎

小川七作(18・19)

後見 深田博治(20・21)

太郎・次郎の両冠者の召し使いは、留守になると酒を盗み飲みするので、主人はまず次郎冠者を呼び出して、太郎冠者を縛ることにして、太郎冠者に最近稽古している棒術を使わせる。すきを見て、左右に伸ばした両手首を棒に縛り付けてしまいます。さらにすきを見て次郎冠者も後ろ手に縛り、外出します。

さて縛られても酒が飲みたい両冠者は、苦心して酒蔵にはいり、酒を飲もうとしますが、よい方法はあるのでしょうか……。

昔、中国に王伯・王母という老夫婦がいた。あるとき、王母は天から鼓が降ってきて、胎内に入ったという夢を見て懐妊したので、生まれた子を「天鼓」と名付けたところ、その後本当に鼓が降って来たという。

天鼓はその鼓を大切にしていたが、帝がその鼓のことを聞き、召し上げようとした。天鼓はそれをいやがって、山中に隠れたが、ついに見つけられ、呂水に沈められ、殺されてしまった。鼓は、いくら打っても音がしない。

そこで、天鼓の父・王伯を呼び出すために、勅使が王伯の家に差し向けられた。

勅命を聞いた王伯は、宮中に参内する。帝の命に従い、王伯が鼓を打つと、妙音を発したので、帝も心を打たれ、王伯に恩賞を与え、呂水のほとりに鼓を据えて、天鼓を吊った。やがて、天鼓の霊が水上にあらわれ、鼓に再びめぐり会ううれしさに、鼓を打ちならし、舞遊び、夜明けとともに幻のように消えて行く。



移動芸術祭は優れた舞台芸術をより多くの方々に低料金で鑑賞していただくため、文化庁等主催者が経費を負担して開催するものです。